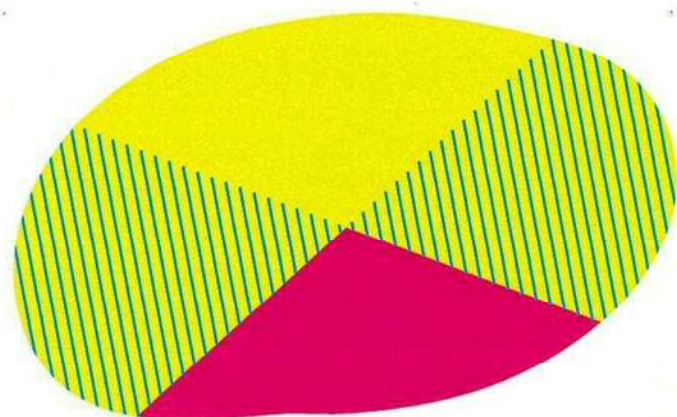


# 北九州市介護ロボット等 導入支援・普及促進センター



## うむ、介護

人とテクノロジーが支える「北九州モデル」

事務局：麻生教育サービス株式会社

# 目的

当センターでは、今後の生産年齢人口の減少に伴う介護人材不足を見据え、介護現場や介護ロボット等の開発メーカー等に対して、介護ロボット等の導入・活用・普及に関する支援を行い、介護現場における介護の質の維持・向上、職員の負担軽減及び生産性の向上を図ることを目指します。

## 介護現場への支援

### 支援①

#### 北九州モデルの導入支援

介護現場における、業務課題の抽出、効果的な機器等の選定及び業務オペレーションの整理を組み合わせた北九州モデルの導入・実践について、専門の相談員が業務改善に関する知見やノウハウをもとに伴走型の支援を行います。

### 支援②

#### 介護ロボット等の導入に関する支援

介護現場からの介護ロボット等の導入に関する相談に対して、各種補助金の紹介、導入機器の提案、メーカーへのつなぎを通じた支援を行います。

### 支援③

#### 北九州モデル等の展示・試用貸出

北九州モデルにおける機器の連携・運用方法を可視化した環境の体験展示を行います。（詳細は、下記の図をご覧ください。）また、国が規定する開発重点分野の機器等の体験展示・試用貸出も行います。

### 支援④

#### 介護ロボットマスター育成講習の開催

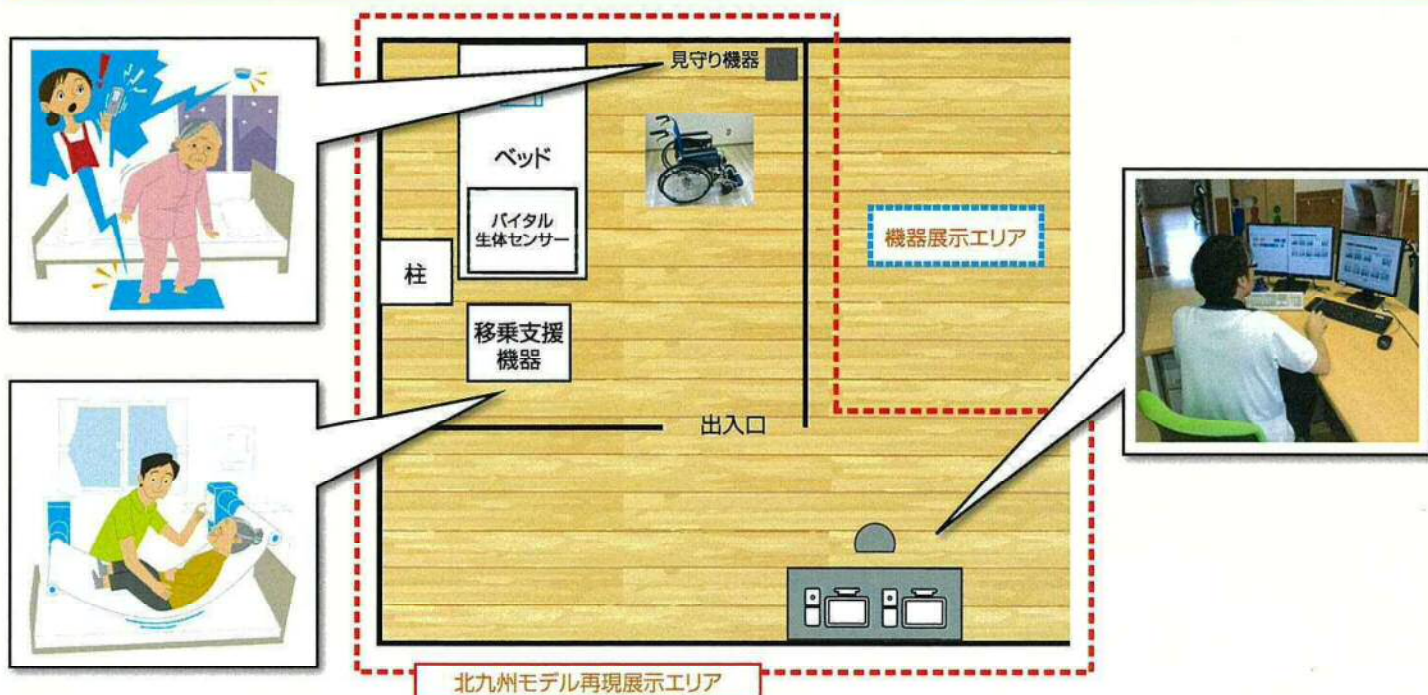
介護ロボット等を活用できる専門人材の育成を目的に、介護職員等を対象とした「介護ロボットマスター育成講習」を開催します。

### 支援⑤

#### 介護ロボット活用施設の視察

相談者からの視察依頼等に応じて、市内の介護ロボット活用施設と調整を行い、見学先をご案内します。

## 北九州モデル再現展示エリア



✓ 見守り機器やバイタル生体センサー等における、実際の機器間連携をご覧いただけます。

# 北九州モデル

北九州モデルとは  ICT・介護ロボット等を活用した介護現場の新たな働き方モデル

## 北九州モデルの核心（実践プロセス）

### STEP.1 業務仕分け

- ✓ 施設で実施している業務をリスト化し、その中から課題となる業務を抽出して、課題解決可能な領域に仕分けします



### STEP.2 ICT・介護ロボット等の活用

- ✓ 仕分けた結果を基に、インカムや記録システム、見守り支援機器などのICT・介護ロボット等を一体的に導入し、活用します



### STEP.3 業務オペレーションの整理

- ✓ 身体的・精神的・時間的な余裕を生み出すために日中や夜間の業務オペレーションを整理します



ポイント 

上記3ステップの具体的なノウハウをパッケージ化

北九州モデルの価値 = 「時間を生み出す介護」

## 効果

生産性の向上

介護の質の向上

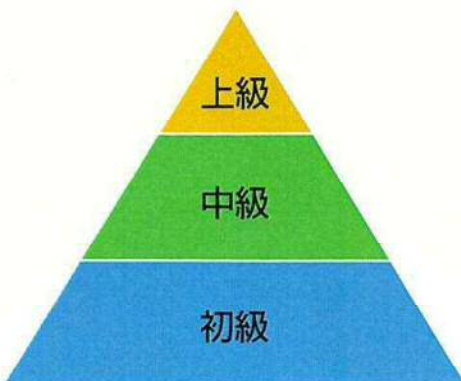
職場環境の改善

利用者の暮らしの充実

施設運営の安定化

## 介護ロボットマスター育成講習

介護施設において、ICT・介護ロボット等を活用できる専門人材の育成を目的として、講習会を開催し、修了者には北九州市より修了証を交付しています。



コース	対象者	目標
【上級】 介護ロボット マネージャー	施設長 ・ 管理者	介護ロボット等の導入・活用を促進し、職場全体の作業効率を高めるノウハウを習得する
【中級】 介護ロボット リーダー	主任・ ユニット リーダー	導入した介護ロボット等について、自分の職場に適した活用マニュアルを作成できる知識と技術を習得する
【初級】 介護ロボット オペレーター	すべての 介護職員	職場において自分で介護ロボット等を使用するのに必要な知識等を習得する

# 開発メーカー等への支援

## 北九州市介護ロボット等普及・開発ネットワーク

開発メーカー等と連携した介護ロボット等の導入支援の強化に資する取組みを実施することを目的に、開発メーカー等とのネットワークを構築し、以下の支援を実施します。

### 支援①

#### 介護現場への情報発信に関する支援

センターの窓口、展示スペース及びホームページを活用したネットワーク会員の製品や活動内容の紹介を行います。

### 支援②

#### モニター調査支援

ネットワーク会員からの機器等に関するモニター調査依頼に応じて、受入れ施設の調整等を行います。

### 支援③

#### リビングラボ活動

機器の開発や改良に関し、介護現場とメーカー等の関係者が意見交換を行う場の提供等を行います。

### 支援④

#### 各種情報提供

北九州市及びセンター等が実施するイベント情報やセンターの活動状況に関する情報等を提供します。

### 支援⑤

#### 開発・改良支援

他の機関が実施する開発・改良支援につなげるための調整を行います。



## 北九州市介護ロボット等 導入支援・普及促進センター

事務局：麻生教育サービス株式会社

〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1  
北九州市総合保健福祉センター1階  
福祉用具プラザ北九州内

開館時間 午前9時から午後5時30分

休館日 土日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

お問合わせ TEL (093) 522-5811

FAX (093) 522-5833

ホームページアドレス

<https://aes-medicalwelfare.com/kitakyushurt/>

交通機関 ■JR九州 鹿児島本線「小倉駅」より 徒歩約15分

■北九州都市モノレール「旦過駅」より 徒歩約2分

■西鉄バス「市立医療センター前」バス停より 徒歩約2分

駐車場 ■地下1階有料駐車場 駐車料金：30分150円

ふくおか・まごころ駐車場(障害者等専用駐車場)

